

2012年度協定校留学近況報告書

記 入 日	2012年 11月 17日
留 学 先 大 学	アルバータ大学
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) <small>※学部等名(日本語):人文学部, (現地言語での名称):Arts</small> <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留 学 期 間	2012年9月ー2013年4月
明治大学での所属	政治経済学部地域行政学科__専攻 / __研究科__専攻
学年(出発時本学での学年)	学部4年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

【情報収集】

- ・アルバータ大学からの留学生、アルバータ大学に留学した先輩、協定校留学に行った友人から話を聞く
- ・JASSOの留学説明会へ参加
- ・ネットでアルバータ大学留学経験者のブログを読む

【準備不足だったこと】

自分が留学先で学ぶことを日本である程度基礎知識をつけておくと、より実りのある学びになると思います。
英語でまったく新しい分野を学ぶことは英語の壁と授業内容の壁の二つにぶち当たるので大変です。

【持ってきて便利だったもの、必要だと感じたもの】

- ・ボイスレコーダー(各教授に許可をもらって録音しています)
- ・缶切り(カナダの缶切りは、日本のものとは全く異なります！私はいまだにカナダのタイプに慣れず、ルームメイトに頼んでいます笑)
- ・フォーマルな服装(頻度は多くないですが、フォーマルなパーティに行くとき、こちらではなかなかサイズが合わず、結局日本から送ってもらいました)

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: 就学ビザ	申請先: カナダ大使館
ビザ取得所要日数: 1~2週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: \$125
ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？	
パスポート、留学先入学許可書、銀行残高証明、学習計画書等。詳細はカナダ大使館のHPに乗っています。必要書類をきちんとそろえれば、すぐ申請できました。	
具体的な申し込み手順を教えてください。	
ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？	
ビザ取得に関して困った点・注意点	
2012年5月から在日カナダ大使館でビザの申請ができなくなりました。上記の方法はこれ以前に行ったので、現在とは異なる点があると思います。	

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

クレジットカードはどこでも使えるので2枚作るか、利用可能額の枠を増やしておいた方が良いでしょう。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	韓航空				
航空券手配方法	HIS 代理店を通すことでより安いチケットをみつけることができました。 ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	Edmonton International airport	現地到着時刻	13時		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配 の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出 迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input checked="" type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	30分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

空港から sky shuttel というバスが出ています。\$15 かかりますが、大学やホテルなどに直接行けるので迷わず到着することができました。

大学到着日	8月13日 15時頃
-------	------------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか?	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 9月1日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input type="checkbox"/> 寮	<input checked="" type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他()
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他()
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他()
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input checked="" type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他()
住居の申込み手順			

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

渡航前に大学の寮に申し込みましたが、出発1週間前に入れないという連絡をもらい、急遽現地についてから部屋を探しました。大学到着後すぐに、residence serviceに行きましたが空き部屋はなくoff campusの部屋を探しました。その間はホステルから学校に通いましたが、授業開始直前だったので、すでに良い部屋は埋まってしまっており、なかなか良い部屋が見つからず部屋が決定するまでには2週間くらいかかりました。大学の residence service はメールを送ってもほとんど返ってこなかったため、何か質問があれば日本からでも国際電話をした方が確実だと思います。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
日程	8/29~31(International student 向け), 9/3~4(正規の学生向け)	
参加必須ですか?	<input type="checkbox"/> 必須	<input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料	<input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は?	international student 用のオリエンテーションでは生活に必要な情報を教えてくれたり、キャンパスを案内してくれたりします。	
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月5日から	

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

特になし

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

大学の保険(加入必須)に入ります。学生証はオリエンテーション期間に作ります。支払いは Bear trak を通じて行いました。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

現地の口座を開きました。身分証明書をもって銀行に行けば、すぐ開設できます。

銀行のカードはデビットカードとしても使えるので便利です。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

到着後すぐに購入しました。部屋探いや友人との連絡に必須です。プリペイドだと簡単に買えます。私は本体\$140(スマートフォン)、月々\$25のプランですが、大学内ではwifiがつながるので今のところ不自由はしていません。ただしオリエンテーション期間に様々な携帯会社が大学にきてくれるので、そこで買うのも良いかもしれません。月\$60プランにすると機種代無料という会社もありました。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(3月 日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(9月 日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

人気の授業でも watch list に登録しておけば、空きがでたときにすぐ連絡が来て、履修することができます。ただし語学の授業は定員も少なく人気なので早めに登録することをおすすめします。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

出発前に書類を提出しましたが、Bear tracks を利用してオンラインで登録しないと、登録したことにはなりません。

私はシステムの使い方がわからず、現地に行ってから履修をしましたが、希望通りの授業をとることができました。変更や追加はオンライン上で行うことができますが、授業によっては office にいかないと履修登録できないものもありました。Prerequisite が必要な授業でも、日本で似た科目を履修しており、各 Department の office に行けば履修をすることができます。その際に日本での履修した科目が英語で書かれているもの(明治の証明書発行機で入手できる)があるとスムーズに履修ができます。

2. 履修単位数

一学期の登録単位数・科目数を教えてください。

4 科目 10.5 単位

多すぎた ちょうど良い 少なすぎた

留学先大学の学生は週平均何科目とるのが一般的ですか？ 5 科目 / 週(時間) ぐらい

3. 授業内容

現在までに受講している授業はどのように授業が進められていますか？(予復習, テスト準備など, アドバイスもご記入下さい。)(下記授業の履修時期:2012年9月から2012年12月)

No.	コース名／教授名	時間数／週	留学先での単位数
1	SOC 251 -Population and Society	50 分×週 3 回	3
<p>1 クラス 80 名。Midterm が 2 回、Assignment、Final で評価される。テストでは事前に教授の許可をもらい、辞書をもちこんだ。授業内で日本の人口に関して取り上げられることが多く興味深い。日本でも人口学の授業を履修したが、その知識+αで学ぶことが多いので、一番好きな授業である。教授もとても親切でよく質問に行く。</p>			
2	SOC 260 -Inequality and Social Stratification	80 分授業×週 2 回	3
<p>Midterm, 毎週の quiz, final, 授業中の発言等で評価される。オンラインでのディスカッションの場も設けられており、日本の授業との違いを実感する授業。内容は gender や年齢、人種などの観点からどのような不平等が発生し、それがどんな問題につながっているかということ学ぶ。多民族国家であるカナダであるからこそ発生する人種の問題が興味深い。</p>			
3	SOC 269 -Introductory Sociology of Globalization	80 分授業×週 2 回	3
<p>Globalization について政治的、歴史的観点から学ぶ。政治関連の事前知識がないとつらい。評価は Midterm, term paper, Final にておこなわれる。この授業の特徴として、どのテスト、paper もすべて記述式であるということ。テストは辞書の持込み可。一番難しいと感じている授業。</p>			
4	MUSIC 143A -Indian Music Ensemble I	180 分授業×週 1 回	1.5
<p>インド音楽を演奏する授業。各タームで演奏会があり、それに向けて練習する。ほとんど初心者なので、和気あいあいとインド音楽を楽しめる。</p>			

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。							
	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00		授業(SOC269)		授業(SOC269)			買い物 or 勉強
10:00		↓		↓		日本語ボランティア	
11:00	授業(SOC251)		授業(SOC251)		授業(SOC251)	↓	
12:00		Language Exchange			Language Exchange	↓	
13:00	図書館で勉強		English conversation club				
14:00	↓	授業(SOC260)	↓	授業(SOC260)			
15:00	↓	↓	↓	↓			
16:00	↓		自習				
17:00		Concert Band		Concert Band			
18:00		授業(MUSIC143)	夕食				
19:00		↓					
20:00		↓					
21:00		↓					
22:00							
23:00							
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝		

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

【授業】

授業は正直に言うと大変です。毎回のリーディングに追われ、さぼると授業についていけません。私がとっている授業はどれも中間テスト、エッセー、期末テストがあります。一つの授業ではテストの結果がひどかったため教授に会いに行きましたが、追加のレポートを書けばテストに加点してくれることになりました。教授に会いに行ったり質問をしに行くことは重要です。どのようにテスト勉強をすればいいかも教えてくれます。どの教授も office hour を設けているので気軽に行くことができます。授業が始まったところは各授業の Reading がメインでしたが、10月、11月になるとテスト勉強、エッセーと日々勉強漬けの毎日になります。基本的には空き時間は勉強しています。しかし友達と一緒に勉強することが多いのでなんとか続けられています。

【U of A +プログラム】

私は正規の授業開始前に U of A +という留学生の新入生向けプログラムに参加しました。(約 2 週間。履修の仕方や academic writing の授業など)今でもそこで出会った友達とはよく遊びに出かけたり、ご飯を食べたりしています。またこのプログラムに参加したことで、スムーズに正規の授業を始めることができました。住居が決まらないこともあって最初の数週間はとてまばたばたしていたので、この準備期間があって良かったなと思います。

【生活】

日々自炊を心がけていますが、テスト前になるとその余裕もなく忙しくなります。外食は日本よりも高めです。(一食平均 800 円くらい)スーパーは近くにある safeway というところに行きますが、少し遠い Superstore というところは価格が安めです。ちなみに薄切り肉はここくらいでしか買えません。普通のスーパーには厚い肉しかありません。日本食を売っているお店はありますが、私がこちらで今までで見つけられなかったものはちらしずしの素とお餅です。

【気候】

エドモントンで暮らすにあたって覚悟しなければならないのが寒さです。私が到着したのは 8 月半ばでしたが、その時でもすでに薄い長袖を着ていました。10 月になるとあっという間に寒くなり初雪が降ります。11 月になると既に -10°C 以下です。一番寒いときだとヒートテック上下、スキージャケット、カナダで買った -40°C にも耐えられるブーツで登校しました。ヒートテックは日本から多めにもってくると便利です。1, 2 月は $-40\sim 50^{\circ}\text{C}$ になることもあるそうですが、まだ未知の世界です。

【大学】

アルバータ大学は学生のうち約 10%が留学生です。そのため長所は留学生に対する支援が整っていること、その一方で自分から動かないと誰も助けてくれないという短所があると思います。私も住居を探すにあたっては自力で情報を集めました。大学自体はとても広く、設備は整っています。

【住居】

現在は大学院生とルームシェアをしています。彼女はこちらに 4 年間程滞在しているので、困ったときは相談にのってもらっています。また車をもっているので一緒に買い物にいたりしています。住居は重要な友人作りの場の一つだと思います。こちらではクラブもありますが週に一回程度などで頻度は少ないです。そのため友達をつくる機会を増やしたいなら寮に入ることをお勧めします。テスト期間は授業と図書館で勉強という生活になるので、住居環境がとても大事な社交の場になります。アルバータ大学にある International house は多くの留学生が集まり、イベントも多いのでいい環境だと思います。Exchange student に確約されている寮は HUB と Lister ですが、思い切って International house に申し込んでみる価値はあると思います。また HUB などは 10 月くらいになると空き部屋が出始めるのであとで引っ越すということも可能だと思います。Lister は評判通りのパーティー寮で週に 4 回パーティがあり、夜も叫び声が絶えないこともあとで聞きました。ネイティブの新生が多い寮です。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

出発する前は漠然としたあこがれだった留学ですが、実際に生活を始めると様々な現実問題に直面します。例えば授業内容が理解できずテストでひどい点をとったり、ネイティブ英語についていけなくて相手にされず悔しい思いをしたり。そんな時でも前を向いて進んでいくためには、「留学を通しての目標」を明確にしておくということです。私も最初はクラブや様々な活動に挑戦してみたり、自炊生活を試みてみましたが、その結果十分な勉強時間をとることができず授業についていけなくなるという壁にぶつかりました。そこで改めて自分の生活を振り返り、自分が何のために留学しているのかを考えなおしました。例えば節約のために自炊中心にしようと考えていましたが、テスト前は勉強を優先し、時間がないときは外食する等です。また目標を明確にしておくことで、直面するであろう数々の選択(例えば留学先の国、大学、寮、授業など)をスムーズに進めることができると思います。留学中は迷うこともあるし、自分の希望通りにいかないこともたくさんあります。しかし自分がここだけは譲れないと思うものを大事にすると後悔のない留学生活になると思います。